

I 第8週の発生動向 (2007/2/19~2007/2/25)

1. 咽頭結膜熱については、八戸、むつ保健所管内において、第50週から**警報**が継続しています。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、上十三保健所で新たに**警報**が、東地方+青森市保健所管内では第5週から、むつ保健所管内では、第49週から**警報**が継続しています。
3. 伝染性紅斑については、むつ保健所管内において、第3週から**警報**が継続しています。
4. 感染性胃腸炎については、今後も引き続き注意が必要です。
5. インフルエンザについては、インフルエンザ情報に掲載しています。

II 第8週五類感染症定点把握 注:五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

保健所名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)		定点数					
	疾患番号・疾患名	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数		定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	
(72) インフルエンザ	41	2.93	39	2.60	31	2.21	5	0.71	84	9.33	18	3.00	218	3.35	64	1	0.50	40	3.33						
(59) RSウイルス感染症	1	0.11	9	1.00			1	0.20	5	0.83			16	0.38	-10			1	0.13						
(60) 咽頭結膜熱	4	0.44	1	0.11	21	2.33			6	1.00	3	0.75	35	0.83	12			4	0.50						
(61) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	50	5.56	24	2.67	7	0.78	5	1.00	26	4.33	22	5.50	134	3.19	59	2	2.00	48	6.00						
(62) 感染性胃腸炎	36	4.00	19	2.11	16	1.78	9	1.80	20	3.33	29	7.25	129	3.07	5	6	6.00	30	3.75						
(63) 水痘	25	2.78	8	0.89	17	1.89	2	0.40	17	2.83	1	0.25	70	1.67	3			25	3.13						
(64) 手足口病									2	0.33			2	0.05	0										
(65) 伝染性紅斑	1	0.11			8	0.89	1	0.20	1	0.17	12	3.00	23	0.55	9			1	0.13						
(66) 突発性発疹	2	0.22	1	0.11	2	0.22	1	0.20	3	0.50	4	1.00	13	0.31	2			2	0.25						
(67) 百日咳	1	0.11											1	0.02	1			1	0.13						
(68) 風しん															0										
(69) ヘルパンギーナ	1	0.11											1	0.02	0			1	0.13						
(70) 麻疹(成人を除く)															0										
(71) 流行性耳下腺炎	22	2.44	8	0.89	7	0.78			17	2.83	6	1.50	60	1.43	-4	1	1.00	21	2.63						
(73) 急性出血性結膜炎															0										
(74) 流行性角結膜炎					5	2.50	1	1.00					6	0.55	1										
(82) マイコプラズマ肺炎					10	10.00					1	1.00	11	1.83	3										

■ は警報 ■ は注意報 「空欄」:患者発生数0

感染症の窓

インフルエンザ

現在、警報・注意報は発令されていませんが、青森県では、2007年2月25日までに、**休校1校、学年閉鎖1校**が報告されています。

今シーズン(第6週まで)の型別は、**AH3亜型**が最も多く、次いでB型、AH1亜型となっています(図)。

感染は、**飛沫(咳、くしゃみ等)**により拡がることから、**手洗い、うがい**を励行し、**マスクを着用**すること等が大切です。発熱、頭痛、倦怠感、筋肉痛等の症状が出た場合は、最寄の医療機関を早めに受診することをお勧めします。

保健所管内別推移等は**インフルエンザ情報**で掲載しています。

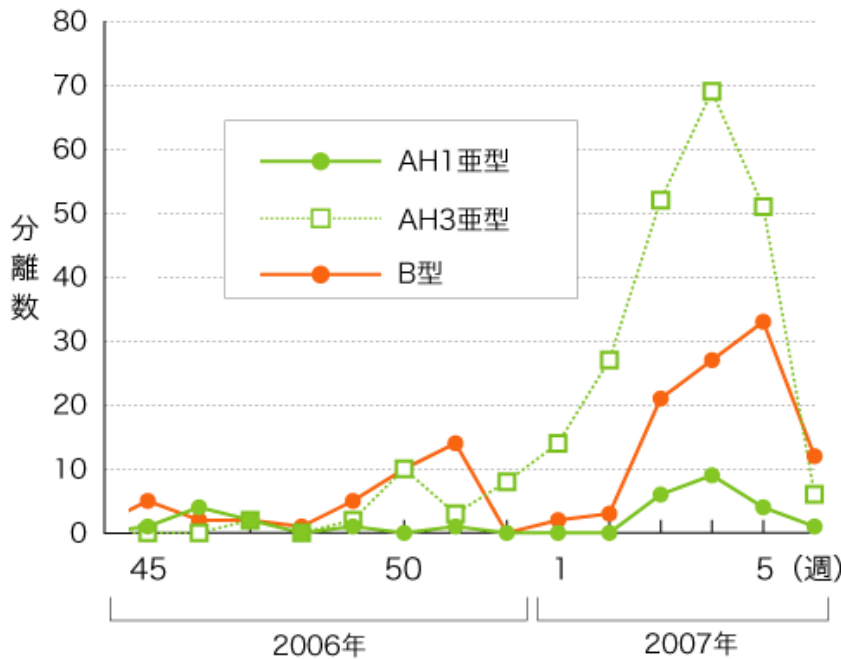


図 インフルエンザウイルス分離の週別推移
国立感染症情報センター